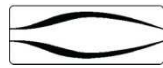


ArkGioia

株式会社アーク・ジョイア
東京都文京区音羽1丁目1番7号
正進社ホールディングスビル 4F
2019年2月吉日



soulution
nature of sound

「Soulution」製品取扱開始のご案内

お客様各位

拝啓 時下ますますご健勝にお過ごしのこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り篤く御礼申し上げます。

スイスを本拠とするソウリューション社製品は、株式会社ノアが2007年より2014年までの間取り扱いをしておりました。取扱い終了後も多くのお客様より同社製品の取り扱い再開のご要望を賜っておりましたブランドです。

日本国内だけでなく、世界中から高く評価され、垂涎の的となっているソウリューション社製品の素晴らしさを、より多くの方々に知って頂きたいという思いから、同社とこれまで綿密な話し合いを重ねた結果、この度株式会社アーク・ジョイアとしての取り扱い再開を決定いたしましたのでここにご案内申し上げます。

弊社では新代理店としての重責を果たしていく所存でございますので、何卒よろしくお引き立ての程お願い申し上げます。

また取り扱い開始と同時に最上位クラス“7シリーズ”のプリアンプ、パワーアンプの新製品を国内発売いたします。

つきましては添付の資料をご高覧いただき、ご試聴、ご検討くださいますようお願い申し上げます。

敬具



記

■ブランド名

Soulution (ソウリューション / スイス)

■機種名 / 製品名

725 / プリアンプ

701 / モノラル・パワーアンプ

■希望小売価格 (税別)

725 プリアンプ ¥4,500,000 (1 台)

725 オプション・フォノ MC モジュール ¥600,000 (1 基)

701 モノラル・パワーアンプ ¥7,500,000 (1 台)

■発売日 2019年(平成31年) 3月1日

■製品アップグレード (税別)

従来(株)ノアにて取扱っておりました以下の製品をこの度の新製品同等仕様へのアップグレードも承ります。

○モノラル・パワーアンプ 700

700 → 新製品 701 相当仕様へのアップグレード ¥3,600,000(1 台)

○ステレオパワーアンプ 710

710 → 新製品 711 相当仕様へのアップグレード ¥3,200,000(1 台)

○プリアンプ 720 / 721

720 / 721 → 新製品 725 相当仕様へのアップグレード ¥950,000(1 台)

※アップグレード費用には海外往復輸送費、他諸費用を含みます。

以上



soulution
nature of sound

■ソリューション最高峰“7シリーズ”の理念

1956年にスイスで設立された電気工学部品および電機モーターの製造会社シュペモット社。同社がその蓄積したノウハウを投入して2000年に創始したハイエンドオーディオ・ブランド、Soulution(ソリューション)のエレクトロニクス製品は、世界中のオーディオファイルから絶大な賞賛を受けており、垂涎の的となっています。

同社最上位となる“7シリーズ”には贅沢な設計コンセプトがあります。

それは“From inside to outside.”、直訳すれば“内から外へ”。

音楽の真なる忠実再生のため、製品の内部回路設計においてコストやサイズなどに一切の妥協をしないというポリシーです。その妥協なき内部回路と厳選した最高級パーツを収容するために最善で最適な筐体を後から設計する、というのがシリーズ・コンセプトです。

ソリューション“7シリーズ”には全て最高品質のコンポーネントを使用、且つ最先端な技術を投入した結果、なによりも優れた性能を発揮しています。

CD やアナログレコードなどの記録媒体に録音された音を、何も着色せず、何も損なわない、純度が高い真の忠実性を突き詰めたサウンドを提供することで、リスナーに官能的な音楽体験をもたらします。

同社の理念である“nature of sound”を極限まで拘って追求した製品が、最高峰“7シリーズ”なのです。





soulution
nature of sound

701 Mono Power Amplifier



従来のモデル「700」は他の追随を許さない性能、そしてその奏でる音楽は多くのオーディオファイルを魅了し好評を博しました。その超弩級モノラル・パワーアンプを最新技術にて更なる高みへと昇華させたのが「701」です。揺るぎない圧倒的な駆動力、そして極限まで抑えた歪みを実現した、至高のモノラル・パワーアンプです。

■圧倒的な広帯域

メイン増幅部には最短信号経路を実現した超広帯域モジュール・アンプを採用。従来のオーバーオール NFB 回路に頼ることなく、またウルトラ・ハイバンド・モジュールアンプを特殊なケースに封入して温度を一定に保つとともに、ブリッジ構成の 2 つのアンプ回路へ搭載することにより、驚異的な周波数特性 (2MHz -3 dB) と超低歪み(ブリッジ・モノ動作時 0.00015% 以下、バイ・アンプ動作時 0.001% 以下)を実現しました。

■全てのスピーカーを制動する驚異的な駆動力

モノラル片チャンネルごとにブリッジ・モノラル・アンプ (1200W /4 Ω)構成とするとともに、切替えによりデュアル・モノアンプ(2 \times 300W /4 Ω)に設定することで、バイワイヤ端子を備えたスピーカーの中高域用と低域用端子に別個に接続してドライブする理想的なバイ・アンプ駆動も可能。圧倒的な駆動力により、全てのスピーカー、特に鳴らし難い密閉型スピーカーのパフォーマンスを最大限に発揮させます。

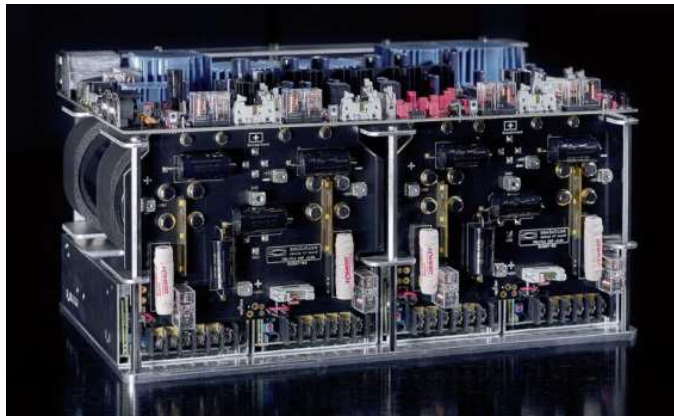
■長期利用を想定された安全性能

信号が約 10 分間入力されない状態が続いたときにはアイドリング電流を抑えることにより、パワートランジスターの負担が軽減され、長期にわたる性能維持がより確実となりました。さらに過大入力/過電流/温度の保護回路による安全設計など、音質はもちろん、細部にいたるまで細心の注意が払われています。



■比類ない新設計の電源部

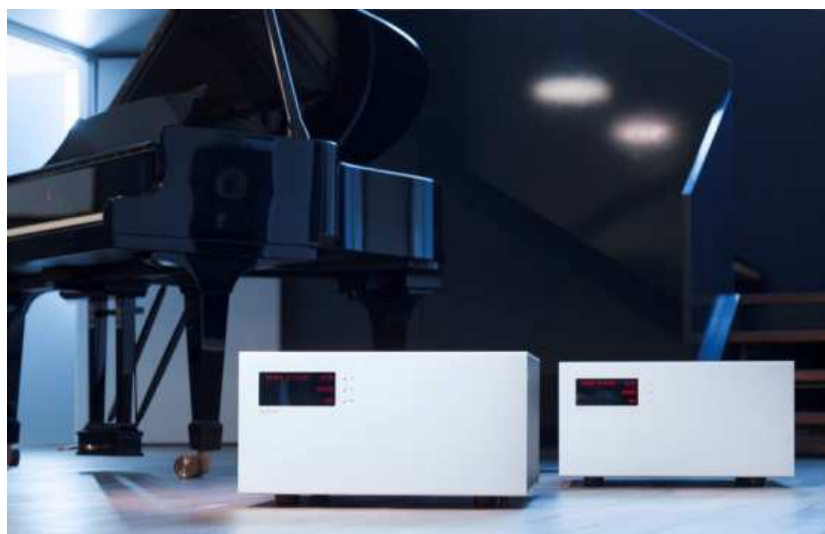
従来モデル「700」との大きな違いの1つとして、「700」では1,000VA トロイダルトランス 2基を搭載したリニア電源を採用していたのに対し、「701」では 600VA スイッチング電源 4基を搭載した最新のハイエンド・スイッチング電源を採用。スイッチング電源といえば、一般的には小さくて軽量の物が想像されますが、「701」に採用されているスイッチング電源は、非常に巨大で重量のある専用設計となっております。総容量が驚異の 1,000,000 μ F を超える巨大な最高級のフィルター・コンデンサ群を搭載しており、従来のトランスを使用したリニア電源よりも数段優れた性能を発揮する特別な仕様となっております。大規模の出力電圧と出力電流を完全に安定化することが可能になったことで、パワーアンプとしての真価を最大限に発揮します。内部にも導電性の高い高品質な銅製コネクタを使用することで、大量の電流を無駄なく完璧に伝送する事が可能となりました。



新設計のスイッチング電源部

■優れたパフォーマンスを発揮させるデザイン

筐体も重要なアンプ技法のひとつというデザイン・コンセプトに基づいて設計されたシャーシー・コンストラクションを採用。防振、電磁シールドなど本来の機能に加えて、シャーシー全体を放熱に利用する事が可能になったため、筐体にはヒートシンクがなく、またネジが見えない独自の構造として生活空間にフィットする美しいデザインを実現しました。この“7 シリーズ”のシャーシー・デザインは高く評価され、2006年(平成18年)ドイツのレッドドット・デザイン賞を受賞しています。





soulution
nature of sound

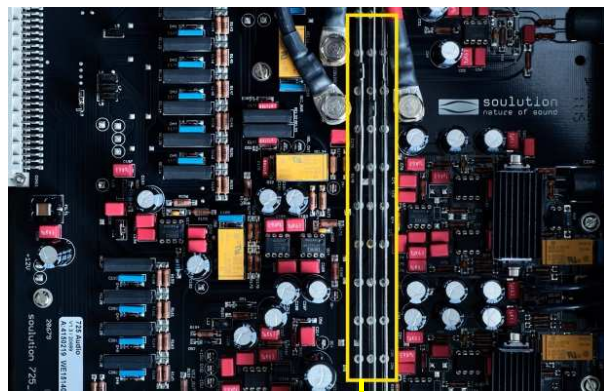
725 Preamplifier



ソリューションのリファレンスモデルとなる本機は、完璧なプリアンプという理想を求めて製作されました。従来のNFBに頼らないことで、増幅段アンプは0Hzから1MHzまでの帯域を+0dB/-3dBで再生するという超広帯域特性に。信号の伝送を非常に速く、正確に、そして超広帯域特性を実現することで、全オーディオ帯域にわたって自然で透明感あふれるサウンドを体感できます。

■最適化された画期的な回路構成

左右のチャンネル回路をそれぞれ独立させたデュアル・モノラル構成を採用したことで、左右チャンネル間の相互干渉を極限まで抑えた素晴らしいチャンネル・セパレーションを実現。また大型の導電プレート(右画像の黄色く囲まれた箇所)を回路内の各所に搭載することで、大電圧でもロスなく供給し、さらには信号経路内の部品点数を可能な限り少なくすることで、純度の高い、リアルな音場の再現を可能としています。



大型導電プレート

■画期的なボリューム調整

金属箔抵抗ネットワークとリレーの組み合わせによる、80ステップ(@1dB)の高音質ボリューム・コントロールを採用することで、高精度でノイズ感の少ないサウンドを実現。さらに、このボリューム回路と並列に音量設定用のPGAアンプを挿入しボリューム調整時にのみPGAアンプを使用するという斬新な手法により、リレーの不快感な動作音を排除し、滑らかなステップで調節が可能になりました。





■多機能で安全性にも配慮

入力ソース間のレベル差が補正できる入力感度調整(+3/+6/+9dB)、デジタル・ノイズの混入を防ぐ入力帯域制限(20k/200k/2MHz)の設定、入力の DC 成分を検知すると自動的にカップリング・コンデンサーを回路内に挿入する安全設計など、音質のみならず実使用を最大限考慮した高信頼性をも追及しています。ご注文時のオプションで MC フォノ入力を追加することが可能です。

■効率的な独自の電源技術

「725」プリアンプには、同社が独自に開発した他に類を見ない高効率、高安定でノイズレスな電源部が搭載されています。オーディオ回路とデジタル・コントロール回路用とでそれぞれ独立した専用電源を採用。従来モデル「720」に比べてより正確に回路全体へと電流を供給する事が可能になり、より安定した動作を実現しました。さらに総容量が 500,000 μ F 以上となる大規模なコンデンサー群を採用。インパルス電流を無駄なく供給することが可能になったことでダイナミクスに溢れ、歪みや余計な色付けのない 3 次元的サウンドを奏でます。



搭載されているコンデンサー群

■優れたパフォーマンスを発揮させるデザイン

筐体も重要なアンプ技法のひとつというデザイン・コンセプトに基づいて設計されたシャーシー・コンストラクションを採用。防振、電磁シールドなど本来の機能に加えて、シャーシー全体を放熱に利用する事が可能になったため、筐体にはヒートシンクがなく、またネジが見えない独自の構造として生活空間にフィットする美しいデザインを実現しました。この“7 シリーズ”のシャーシー・デザインは高く評価され、2006 年(平成 18 年)ドイツのレッドドット・デザイン賞を受賞しています。





soulution
nature of sound

701 Mono Power Amplifier

■製品仕様

型式	モノラル・パワーアンプ
入力系統	バランス(XLR)×1 アンバランス(RCA)×1
定格出力 (1台)	ブリッジ・モノ動作時 1×600W(8Ω) / 1×1200W(4Ω) バイ・アンプ動作時 2×150W(8Ω) / 2× 300W(4Ω)
周波数特性	ブリッジ・モノ動作時 0-2MHz バイ・アンプ動作時 0-1MHz
S/N 比	ブリッジ・モノ動作時 101dB @1kHz バイ・アンプ動作時 107dB @1kHz
歪率(THD+N)	ブリッジ・モノ動作時 0.00015%以下 バイ・アンプ動作 0.001%以下
入力インピーダンス	2.3kΩ(XLR) 1.38Vrms 4.0kΩ(RCA) 1.38Vrms
ゲイン	ブリッジ・モノ動作時 32dB バイ・アンプ動作時 26dB
ダンピングファクター	ブリッジ・モノ動作時 10,000 以下 @100Hz バイ・アンプ動作時 5,000 以下 @100Hz
消費電力 (1台)	最大 2000W, スタンバイ時 0.5W 以下
外形寸法	W560 × D585 × H306 mm
重量 (1台)	80kg

背面写真





soulution
nature of sound

725 Preamplifier

■製品仕様

型式	ステレオ・プリアンプ
入力系統	バランス(XLR)×2 アンバランス(RCA)×3 オプション : Phono MC(RCA)×1 追加可能
出力系統	バランス(XLR)×1 アンバランス(RCA)×1
周波数特性	0Hz~1MHz
S/N 比	140dB 以上
歪率(THD+N)	0.0006%以下
チャンネル・セパレーション	105dB 以上
出力インピーダンス	2Ω (XLR) 2Ω (RCA)
出力電圧	最大 16Vrms(100Ω/バランス出力) 最大 8Vrms(100Ω/アンバランス出力)
出力ゲイン	+9.5dB (バランス、XLR) +3.5dB (アンバランス、RCA) +54 / 60dB (フォノ MC、アンバランス、RCA) ※オプション 上記よりさらに+3、+6、+9dB の設定が可能
消費電力	動作時 : 60W スタンバイ時 : 0.5W 以下
外形寸法	W480 × D450 × H170 (突起部含まず)
重量	30kg

背面写真 (オプション : MC Phono モジュールを追加した状態)

